

第7節 京都府内の公共政策系大学・大学院による ＜地域公共人材資格制度＞創設に関する説明会 ～公共政策系大学・大学院教育の職能教育への展開に向けて～

1. 主催：

地域公共人材大学連携事業（構成大学：龍谷大学、京都橘大学、京都府立大学、同志社大学、佛教大学、立命館大学、京都産業大学）

2. 日時：2009年12月6日（日） 13：00～15：00

3. 会場：キャンパスプラザ京都 2F 第一会議室

4. 内容：

1. 事業紹介
2. 地域資格認定制度の概要・狙い、今後の展望等に関する説明
3. 質疑応答、意見交換

5. 趣旨・概要：

現在地域公共人材大学連携事業において取り組んでいる「地域公共人材」の育成ならびに「地域公共政策士資格制度」の開発について、その趣旨や概要などを今後進路選択の検討を行う高校生などに対しても広く情報を提供するために、高校の進路担当の教員を対象にした説明会を開催した。

説明会では、参加大学の教員から、本事業の紹介ならびに地域公共政策士資格制度の概要・狙い、今後の展望などについて説明を行い、その後、参加者との質疑応答、意見交換を行った。

説明会には、京都府、滋賀県、大阪府、兵庫県内の高校17校が参加した。意見交換では、地域公共政策士資格を取得することが就職時に実際にどれくらい役に立つのか、能力等の質の保証はどのように行うのか、そういった人材が社会で具体的にどのように活躍できるのかイメージがしづらい、といった質問や問題提起が高校教員側からなされ、それをもとに活発な意見交換が行われた。



